

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 19 年 10 月 25 日 (2007.10.25)

【公開番号】特開 2006-263964 (P2006-263964A)

【公開日】平成 18 年 10 月 5 日 (2006.10.5)

【年通号数】公開・登録公報 2006-039

【出願番号】特願 2005-81676 (P2005-81676)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 B

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Y

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 10 日 (2007.9.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

支持体の少なくとも片面にインク受理層を形成したインクジェット記録材料において、無機粒子としてシリカを含有し、かつバインダーとして炭素数 4 以下の - オレフィン単位を 1 ~ 20 モル % 含有する変性ポリビニルアルコール及びコロイダルシリカ複合エマルジョンを含有する塗液を支持体に塗布・乾燥してインク受理層を形成してなることを特徴とするインクジェット記録材料。

【請求項 2】

無機粒子としてシリカを含有し、かつバインダーとして炭素数 4 以下の - オレフィン単位を 1 ~ 20 モル % 含有する変性ポリビニルアルコール及びコロイダルシリカ複合エマルジョンを含有するインク受理層塗液を支持体に塗布・乾燥してインク受理層を形成するインクジェット記録材料の製造方法において、該 - オレフィン単位を 1 ~ 20 モル % 含有する変性ポリビニルアルコールを水に溶解後、30 以下で 24 時間以上放置したのち塗液に混合する事を特徴とするインクジェット記録材料の製造方法。